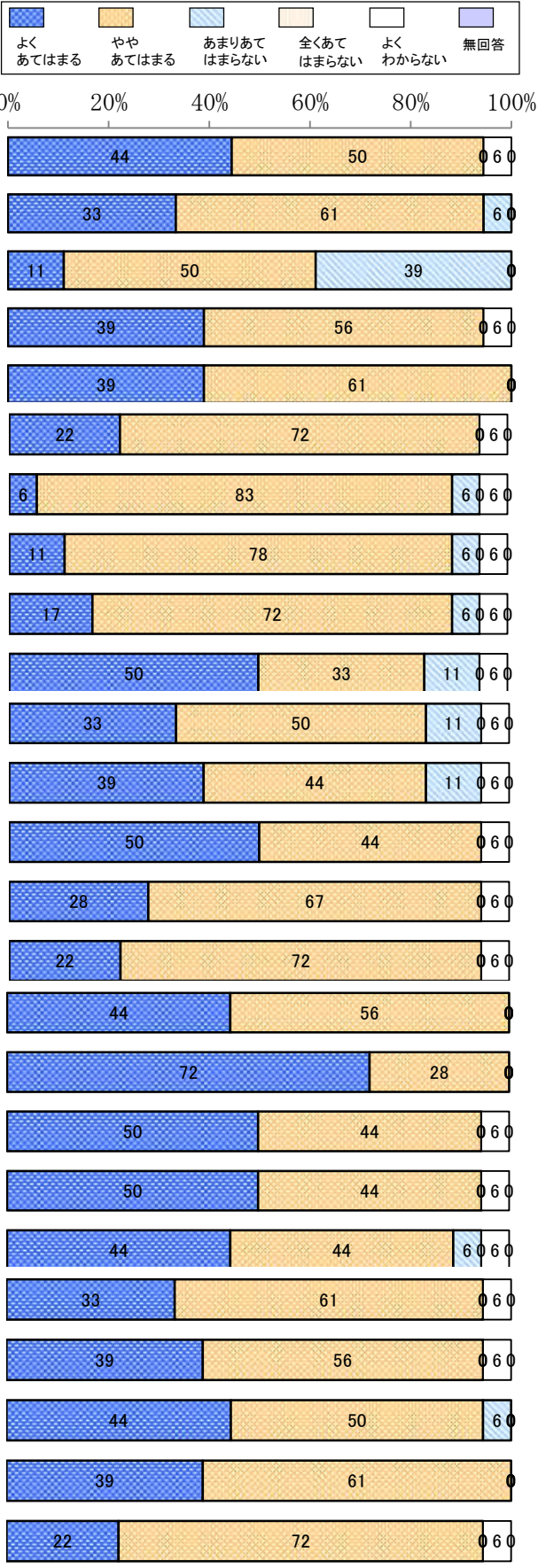


令和6年度『学校評価アンケートの結果』と『自己評価』

荒川区立南千住第二中学校様式4

		アンケートの結果		上段：生徒 下段：保護者等 グラフ：教職員						
				A	B	C	D	よく分らない	無答	
学校全体の様子	1	教育目標・方針	児童・生徒や保護者等と共有できるように学校の教育目標を示し、方針を説明している。	41 26	45 64	10 5	0 0	3 5	0 0	
	2	児童・生徒の様子	児童・生徒は、明るく素直で、生き生きとした楽しい学校生活を送っている。	65 27	30 62	2 3	1 3	2 4	0 0	
	3	基本的生活習慣	児童・生徒の服装や通学態度、挨拶など基本的生活習慣がしっかりしている。	47 17	48 62	4 15	0 1	1 6	0 0	
	4	児童・生徒理解	児童・生徒の良さや努力しているところを見つけ、励まし、理解しながら一人一人の能力を伸ばすように努めている。	41 23	48 59	7 8	1 3	3 7	0 1	
	5	健康・安全・安心	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	52 31	40 63	5 2	1 1	2 3	0 0	
学力向上の取組	6	分かる授業	楽しく分かりやすい授業が実践されている。	34 9	51 51	12 11	2 1	2 27	0 0	
	7	個に応じた指導	習熟度別学習等、児童・生徒一人一人の理解の程度に応じた学習指導が行われている。	36 14	49 47	9 14	2 2	5 22	0 0	
	8	学習習慣	放課後の補充指導等を行うとともに、家庭での学習課題を提示する等、学習習慣の定着を図る工夫をしている。	31 16	37 49	21 14	8 1	3 19	0 0	
	9	情報教育	タブレットPCなど、ICT機器を活用した教育を推進しながら、情報活用能力の育成に向けて取り組んでいる。	41 28	45 56	12 5	1 1	1 9	0 0	
	10	学校図書館の活用	読書と学習に役立つ学校図書館として活用されている。	33 17	44 38	19 18	3 5	2 21	0 0	
社会性・人間性の育成	11	人権教育	自他を大切にし、偏見や差別を許さない豊かな人権感覚を育てる教育を行っている。	50 20	44 51	4 9	1 2	2 17	0 0	
	12	道徳教育	生命を大切にする気持ちや他人を思いやる心、善悪の判断や規範意識を育てる等、道徳性をはぐくむ教育を行っている。	48 21	43 51	7 9	1 1	2 16	0 1	
	13	教育相談	教育相談を充実し、いじめや不登校を防止する等児童・生徒一人一人の居場所がある学校づくりに努めている。	37 17	36 51	15 9	7 3	6 19	0 0	
	14	人間関係づくり	学校行事等の教育活動を工夫し、体験活動を充実させながら望ましい人間関係が築けるよう取り組んでいる。	68 47	26 47	4 3	1 2	1 2	0 0	
	15	自治的な活動	学級活動や児童会・生徒会活動等で、児童・生徒が自発的・自治的に活動できるように工夫しながら指導している。	47 35	44 54	5 4	1 1	3 6	0 0	
保護者・地域との連携	16	情報発信	学校便りや学年便り、学校ホームページ等で、保護者や地域の方に、学校の教育活動の様子を分かりやすく知らせている。	42 41	35 52	7 5	1 0	16 2	0 0	
	17	相談への対応	児童・生徒や保護者からの連絡や相談を丁寧に受け止め、適切な対応をしている。	45 31	39 55	6 5	1 2	9 7	0 0	
	18	学校への参加	学校公開週間や土曜授業日、学校行事等では、保護者や地域の方が参加しやすいように工夫している。	55 35	38 59	4 3	1 1	3 2	0 0	
	19	地域との連携	地域の行事などに協力的で、連携を図っている。	44 36	36 51	11 0	7 1	2 11	0 0	
	20	意見の反映	保護者や地域から寄せられた意見や要望を受け止め、学校運営と教育活動の改善に努めている。	40 20	48 53	4 4	1 2	8 21	0 0	
各学校の特色ある教育	21	基礎・基本の徹底	漢字力・計算力・英単語力などの基礎的な学習内容を身につけるため、学習コンテストなどが役立っている。	49 18	38 51	7 13	2 1	4 17	0 0	
	22	進路指導の充実	のぞましい生き方や働くことの大切さ、進路の選択などについて、きちんと学習している。	45 15	46 50	6 7	1 2	3 24	0 0	
	23	地域学習	地域のことを調べたりすることで、地域を知り、地域に誇りをもっている。	40 38	43 50	11 1	2 0	3 9	0 1	
	24	JRC活動	JRC活動などを通し、自ら「気付き・考え・実行する」を意識し、奉仕活動や、地域の防災や減災にも貢献している。	39 40	43 51	12 2	2 1	4 7	0 0	
	25	学校生活のきまり	服装や靴についての規定など、学校生活のきまりを皆さんの実態に応じて柔軟に変化させようとしている。	48 37	40 53	5 3	1 2	6 4	0 0	

無効票を除く(%)



無効票を除く(%)

学校の自己評価（考察）

教育目標は浸透しているが、その実現に向けて、生徒の変容を促す、より具体的な方針を工夫し、教育活動に反映する必要がある。

高い肯定的意見をいただいているが、この結果に慢心することなく、本校に通うすべての生徒が楽しく過ごせる教育活動を展開していく。

基本的生活のきまりに対する意識が、落ち着いた生活習慣に活かされている。保護者の要望はさらに高いと思われ、今後も強化していく。

肯定率が高いが、生徒・保護者に否定的な意見も少なからずあることを受け止め、指導体制を点検し、一層、個々の生徒理解に努める。

災害や今安全に対する今日的な課題を想定し、今後も計画的、組織的な避難訓練・安全指導を継続し、生徒の防災意識をさらに高めていく。

生徒の評価に対し、保護者の「よくわからない」という回答が多い、日頃の授業のようすが保護者にも伝わるよう工夫をしていく。

個々の生徒に対応できる体制を整えているが、より具体的な成果を示し、保護者への認知度を高める工夫をしていく。

自習教室などの取組ばかりでなく、家庭学習の課題を明確に示し、継続的に進めていくシステムを構築する。また、家庭との連携も深める。

電子黒板やタブレットPCを活用した教育活動などは定着してきている。タブレットPC入れ替えに伴い、さらに有効活用していく。

朝読書が定着してきている。加えて、図書室を各教科等の授業で活用するなど、日常的に書籍に親しむ体制をつくり、計画的に指導していく。

直接的な人権侵害に対するトラブル防止はかりでなく、SNS上での人権意識の向上が急務である。今後も教育活動全般で指導していく。

道徳の授業では身近な題材を提供し、道徳的心情の向上を図っている。さらに、教育活動全般において道徳実践力の育成を図っていく。

おおむね肯定的な意見ではあるが、保護者、生徒が求めている個別のケースが存在していると思われる。個々に対する支援の充実を図る。

学校行事など体験活動を重視している本校の取り組みは、高い肯定的意見に反映されている。今後も学校行事を中心にその充実を図っていく。

生徒会活動を中心とした自治活動が活発に行われており、生徒の所属感も高い。今後は小集団での活動についても充実を目指していく。

学校だよりをスクリーンでの保護者配信にしたことにより、生徒の「わからない」が増したように感じられる。情報発信の仕方を改善する。

高く評価していただいているが、少数の意見にしっかりと対応できる体制の強化に努めていく。保護者との連携も深めていきたい。

授業公開日や行事などへの参観は大変充実してきている。今後も保護者や地域からの意見を伺い、教育活動へ参画しやすい方法を検討する。

レスキュー部やJRC活動等を通して地域活動に参加しており、成果を上げている。これらの活動を全校生徒に広げる工夫をしていく。

保護者の「わからない」といった回答が多い。保護者の要望をより受け止めやすい環境づくりを進め、意見交換がしやすい学校にしていく。

一定の成果を上げているが、保護者の要望にはまだまだ届いていない。基礎基本の定着の大切さを、日々の授業から指導していく。

キャリア教育が一定の成果を上げているが、保護者の「わからない」の回答が多い。家庭や地域を巻き込んだ進路指導を目指す。

本校の特色である教育活動が浸透しているが、限られた時間での取り組みになっており、今後の展開方法を工夫する必要がある。

絆ネットワーク等を年間を通して計画通りに進めることができた。そこで生徒が得た経験は、豊かな人間性の育成につながるもとかんがえる。

生徒や保護者の声に柔軟に対応しているが、個別の対応ができる体制を築き、一層落ち着いた環境の中での教育活動を実践する必要がある。